

市政 おおの

55.11.15

No.325



◀大野准看護学院で戴帽式

大野准看護学院（学院長、山川普医師会長）で10月16日、こし4月に入学した5人の生徒に対する戴帽式が行われました。

式には川崎大野市長や医師会員・先輩など約20人が出席。山川学院長が「今後一層学習に励んで立派な看護婦になり、弱者・病者の味方としてがんばってほしい」とあいさつし1人1人に純白のナースキャップをかぶせました。

最後に「わが身に託された人々の幸せのために身を捧げん」と、ナイチンゲールの誓いを唱え決意を新たにしていました。

▼私立保育園の親子が交通安全パレード

10月20日、大野市私立保育園保護者会連合会（矢部毅会長）主催の親と子の交通安全パレードが行われ、園児と父兄ら約500人が参加しました。

パレードは有終会館～山王神社の1.2㍓で、園児たちは手に手に赤・青・黄のポンポンを持って「運転手さん私たちを交通事故から守って下さい」と訴えました。



▲幼稚園の合同体育大会

市内の市立幼稚園（5園）児の交流を深めようと、初めての合同体育大会が10月18日園児287人、父母200人が参加して市民グラウンドで行われました。

全員ラジオ体操で体をほぐした後、園児の50㍓走や紅白玉入れをはじめ、親子での大玉ころがしリレーやマスゲームなどを楽しみました。また、全園児による「大きな輪になって、の踊りでは、5園の全園児がすっかりうちとけ、仲よく手をつないで元気に踊っていました。

「健康づくり大会」に300人

健康への関心高まる

検診や体力測定など盛況

健康づくりについて考え「自分の健康は自分で守ろう」と、10月26日健康づくり大会が有終会館で開かれました。市民の関心は高く約300人が参加。成人病検診や体力測定・健康展などがあり盛況でした。午後は式典と記念講演が行われました。健康づくりにはふだんからの心掛けが大切です。運動・栄養・休養のバランスのとれた生活を送り、あなたもきょうから健康家族の仲間入りを。



熱心にパネルを見る参加者

年1回は受けよう

成人病検診

成人病検診は、各年齢層から92人が受け、血圧測定・検尿・心電図・眼底検査と診察の項目で健康度をチェック。

ほとんどの人が、自分は健康だと思って受診されたようですが、高血圧の人が21人、高血圧気味の人が22人と半数近くを占め、意外な結果に

なっています。また、検尿で異常のあった人も6人ありました。

成人病のなかでも、高血圧・動脈硬化・心臓病・糖尿病・ガンなどは30歳代の後半から急増しています。

自覚症状がなくても定期健康診断を受けて、体の異常や病気の早期発見に努めることが、健康を守るための第一歩です。

大野市民の受診率は、県下では高い方ですが、それでも対象人口の20%に満たない現実です。年に1回は定期検診を受けましょう。

適度な運動は

若さを保つ秘けつ

体力測定コーナーには、約40人が参加。

反復横跳び・ジグザグドリブルなどに心地よい汗を流していました。

測定結果はだいたい良好でしたがなかには年齢相当以下の体力と判定された人もありました。ふだんから何かのスポーツにいそんでいる人は、若い体力が維持出来るようです。

散歩・体操・ジョギングから本格的なスポーツまで、自分に合った適度な運動に努めましょう。

国民健康保険

優良家庭148世帯を表彰

市は10月26日の健康づくり大会の式典で、国民健康保険の優良家庭に対し表彰状と記念品を贈りました。

表彰を受けたのは、日ごろ健康管理に気を配り、医者にかからないで（医療給付を受けず）しかも保険税を完納した148世帯です。

1年間表彰は129世帯。3・5年間の優良家庭は次のとおりです。おめでとうございます。（敬称略）

【5年間表彰】 杵山瀧枝（大和町）

松田春栄（月美町）大久保正猶（宝慶寺）

【3年間表彰】 水口こめ（春日1）森永由明（春日2）坪内りん（南新在家）中谷とし子（中荒井）佐藤和秀（同）清水ミヨ子（同）吉田昭政（鍛掛）長谷川昭雄（木本）篠田いとゑ（同）宮村光次（蔵生）前田秋太郎（清滝）国枝勇働（泉町）吉田幸代（要町）林利雄（元町）中村一由（明倫町）小沢まさを（大和町）



反復横跳びをする婦人

お知らせ

◆家計簿体験談を募集

福井県貯蓄推進委員会では「わが家の家計簿」の体験談を募集しています。家計簿をつけ始めた動機や苦心談、家族の協力など、家計簿を通じての体験談を応募して下さい。

〈字 数〉400字詰め原稿用紙5枚以内(月別・項目別の支出一覧表を添付)

〈締め切り〉56年2月末日

〈送り先〉福井市順化1-1-1日本銀行福井事務所内、福井県貯蓄推進委員会

◆1・2級技能士通信講座

職業訓練大学校では1・2級技能士通信制訓練の受講者を次のとおり募集しています。

〈科 目〉1級 機械加工科、仕上げ科、板金科、配管科の4科
2級 機械加工科、仕上げ科、板金科、配管科、洋服科、時計修理科、建築科など29科

〈受講資格〉実務経験のある人

〈訓練期間〉1年(いつでも受け付け)

〈受講料〉1級8,000円、2級6,000円

〈訓練方法〉教科書・指導書などによる自学自習と面接指導(2~3日)

〈特 典〉修了者には技能検定職種^の学科試験が免除される

〈申込・問い合わせ先〉武生市行松町 福井総合高等職業訓練校
電話(0778)23-1010

◆年末資金の融資

国民金融公庫では年末の商品仕入れ、手形決済、ボーナス資金などのため、次のように年末資金融資を受け付けています。

〈貸付限度〉1,500万円以内(特定設備2,200万円以内)

〈返済期間〉運転資金5年以内、設備資金7年以内、特定設備10年以内

〈利 率〉年9.1%

〈申し込み〉大野商工会議所(6-1230)

◆労働保険料は12月1日までに

労働保険(労災保険・雇用保険)の保険料第3期分の納期は、12月1日です。納入期限が遅れると、事故などの場合の保障が受けられなく

スマイル

「読書の秋」

節電のため読書を止めています

—学生

なりません。期限内に最寄りの銀行か郵便局へ納入して下さい。

◆難病見舞金の申請

難病と闘っておられる方を激励するため、市は特別見舞金を差し上げることにしています。

対象は1年以上市内に住み、次にあげた難病のため、6ヵ月以上入院または通院している方です。

該当される方は申請書を11月29日までに、市保険衛生課(6-1111内線291)へ提出して下さい。用紙は同課にあります。

〈難病の種類〉ペーチェット病、多発性硬化症、重症筋無力症、全身性エリテマトーデス、スモン、再性不良性貧血、サルコイドーシス、筋萎縮性側索硬化症、強皮症、皮膚筋炎、多発性筋炎、特発性血小板減少性紫斑病、結節性動脈周囲炎、潰瘍性大腸炎、大動脈炎症候群、ビュルガー病、天疱瘡、脊髄小脳変性症、クローン病、難治性肝炎の劇症肝炎、悪性関節リウマチ、橋本病、下垂体機能障害、ネフローゼ症候群、突発性難聴、溶血性貧血、肺線維症、突発性心筋症、免疫不全症候群、脳脊髄血管異常、慢性腎炎、網膜色素変性症、メニエール病、慢性スライ炎、若年性高血圧症、原発性肺高血圧症、特発性門脈圧亢進症、肝内胆汁うっ滞、シェーグレン病、アミロイドーシス、特発性非感染性骨壊死症、後縦じん帯骨化症、難治性の肝炎、育成疾患(心臓、じん臓、その他先天性内臓疾患、以上の病気は0~18歳)先天性代謝異常疾患(ウィルソン病、先天性リチン症、フェニルケトン尿症、先天性無ガンマグロブリン血症、ミスチン尿症、ホモシチン尿症、楓糖尿症、ガラクトース血症、血友病、以上の病気は満1歳から小学校就学期に達しない者)

あなたです! 火事を出すのも防ぐのも

11月26日~12月2日は、秋の火災予防運動週間です。

10月末現在の当市の火災発生件数は10件で、昨年の同期より2件少ないですが、被害の大きい住宅の火災が多くなっています。

これから寒くなるにつれて、石油ストーブをはじめ各種の暖房器具の取り扱いが多くなります。

石油ストーブを使うときは①カーテンや障子から離れた、安定した所に置く②給油は火が完全に消えてから行い、ふたはしっかり閉める③火のついたまま移動しない④洗たく物の乾燥に利用しない⑤「耐震自動消



火装置」のついたものを使う——などに注意しましょう。

火災は社会的損失が大きいばかりか、人の命にかかわることです。日ごろから火の元の点検と正しい取り扱いに心掛けましょう。

市民カレンダー

11月25日～12月9日

25 (火)	少年相談 9.00～12.00 市役所 愛育会育児相談 13.30～15.00 市農協小山支所	献血 10.00～15.00 越前信用金庫 行政相談 10.00～15.00 下庄公民館
26 (水) 火災予防運動	インフルエンザ 13.30～14.00 小山小学校 インフルエンザ 13.30～14.30 大野公民館	少年相談 9.00～12.00 市役所 結婚相談 10.00～15.00 有終会館
27 (木)	少年相談 9.00～12.00 市役所	心配ごと相談 9.00～12.00 市役所
28 (金) 米の日 税関記念日	インフルエンザ 13.30～14.00 乾側小学校 インフルエンザ 13.30～14.00 阪谷小学校	
29 (土)		
30 (日)	子供芸術劇場 13.30～15.30 市民会館	休日当番医 内科・外科 尾崎病院
1 (月) 歳末助け 合い運動	税務相談 10.00～16.00 商工会議所 愛育会育児相談 13.30～15.00 阪谷公民館	経理相談 10.00～16.00 商工会議所
2 (火)	献血 10.00～15.00 北電大野電力所 インフルエンザ 13.30～14.00 下庄小学校	少年相談 9.00～12.00 市役所
3 (水)	少年相談 9.00～12.00 市役所	結婚相談 10.00～15.00 有終会館
4 (木) 人権週間	心配ごと相談 9.00～12.00 市役所	少年相談 9.00～12.00 市役所
5 (金)		
6 (土)		
7 (日) 大雪	市民バスケット ボール大会 8.30～14.00 大野高校	休日当番医 内科・外科 広瀬病院
8 (月) 米の日 針供養	愛育会育児相談 13.30～15.00 富田公民館	経営相談 13.00～16.00 商工会議所
9 (火)	交通事故相談 10.00～16.00 市役所 インフルエンザ 13.00～14.00 富田小学校	少年相談 9.00～12.00 市役所

“ふるさとをしのぶ会”が発足

かつて当市の織物工場へ集団就職し、その後こちらで結婚した人たち30人が集まり、10月26日(日)大野織物工業組合で“ふるさとをしのぶ会”の発足式が行われました。

昭和35～40年ころにかけては、毎年遠くは九州や東北・北海道な

どから、たくさんの人たちが当市に集団就職しましたが、そのうち何人かは大野で結婚されました。

この9月から数人が発起人となって調べた結果、約50人が結婚していることがわかり、同会の発起を呼び掛けました。参加者は久々の再会を喜び合い励まし合っていました。

